情報科目の履修について
（旧カリキュラム用）

対象学生：　2024 年度以前入学生

※2025 年度入学の海洋生物資源学部を含む

はじめに

- 2025年度に本学カリキュラムが改定されたことに伴い、情報科目の科目名が全面的に変更されました。この資料は、2024年度以前入学生（ 2025 年度入学の海洋生物資源学部を含む）の旧カリキュラムを履修する学生が、情報科目を履修する際の注意事項（単位の読み替え等）をまとめたものです。
- 授業時間割は新カリキュラムの科目名で記載されていますが、2024年度以前入学生（ 2025 年度入学の海洋生物資源学部を含む）の基礎科目については、旧カリキュラムでの科目名として単位が読み替えられます。

読み替え表

【単位修得科目名】		【開講授業科目名】
情報基礎演習(1単位)	⇔	ICT リテラシー(2単位)
情報処理基礎演習(1単位)	⇔	データサイエンス基礎(2単位)
情報科学Ⅰ(1単位)	⇔	情報科学(2単位)

※表の左欄【単位修得科目名】が科目の旧名称、
右欄【開講授業科目名】が新名称です。
※【開講授業科目名】を履修することで、【単位修得科目名】に読み替えられます。

注意事項　１

- 科目によっては、学科別に履修できるクラスが指定されていることがあります。時間割表で確認してください。
- 受講希望者多数の場合、抽選を行うことがあります。抽選に漏れた場合はそのクラスを受講できません。抽選に当たった場合は必ず受講してください。
- 情報科目の受講の際は、毎回各自のパソコンを持参してください。

注意事項　２（重複履修の制限）

- 過去に下表の【単位修得科目名】に記載されている旧科目の単位を修得済みの場合、対応する【開講授業科目名】（新科目名）を履修することはできません。

【単位修得科目名】		【開講授業科目名】
情報科学Ⅱ	⇔	情報技術者（国家試験Ｉ）
情報処理B	⇔	情報処理演習（CG）
情報処理C	⇔	情報活用プロジェクト演習
情報処理D	⇔	情報処理演習（AI）
プログラミングA	⇔	プログラミング基礎
プログラミングC	⇔	プログラミング応用
プログラミングE	⇔	情報処理演習（Web開発）

注意事項　３（「情報基礎演習」、「情報処理基礎演習」の再履修）

- 「情報基礎演習」、「情報処理基礎演習」の再履修をする場合、「情報基礎演習」は「ICTリテラシー」を、「情報処理基礎演習」は「データサイエンス基礎」を履修してください。

- 前期：　原則として自分の所属学科のクラス（1年生向け）を履修してください。ただし、同時間帯に他の必修科目が開講されているなどどうしても履修できない場合は、他のクラスの履修を認めます。事前に、メール等で担当教員に申し出てください。
- 後期：「再履修」クラスを履修してください。

注意事項　4 （「情報科学Ⅰ」の再履修）

- 「情報科学Ⅰ」の再履修をする場合は、「情報科学」を履修してください。

- 前期：　開講されません。
- 後期：　原則として自分の所属学科のクラス（1年生向け）を履修してください。どうしても履修できない場合は、他のクラスの履修を認めます。1年生向けのクラスがすべて履修できない場合は、「情報科学（再履修）※オンデマンド」を履修してください。

数理・データサイエンス・AI教育プログラムの紹介

- 「全学数理・データサイエンス・AI教育プログラム」を実施しています。
  - 文部科学省より以下の認定を受けています
    - 「数理・データサイエンス・AI教育プログラム認定制度（リテラシーレベル）」
    - 「数理・データサイエンス・AI教育プログラム認定制度（応用基礎レベル・大学等単位）」

認定の有効期限：令和10年3月31日まで

認定の有効期限：令和11年3月31日まで

全学数理・データサイエンス・AI教育プログラム（リテラシーレベル）

- 多様な専門分野に応用できる数理・データサイエンス・AIの基礎的素養を身に付けることを目標としたプログラムです。

- 以下の（ア）または（イ）の要件を満たす計２単位以上を修得することで修了できます。

(ア）２２～２４年度に「情報科学Ⅰ」（１単位）と「情報処理基礎演習」（１単位）または「統計処理演習」（１単位）の計２単位以上を修得

(イ）２５年度以降に「情報科学Ⅰ」（１単位）と「情報処理基礎演習」（１単位）の計2単位を修得

全学数理・データサイエンス・AI教育プログラム（応用基礎レベル）

- 数理・データサイエンス・AIを活用・応用できる能力、現実の課題を解決する為の実践的な能力を育成するプログラムです。

- 以下①～③のすべての要件を満たす計6単位以上を修得することで修了できます。

① AI・DS基礎科目群（リテラシーレベル構成科目）

　　リテラシーレベルの修了要件を満たす2単位

② 数学科目群

　「数学基礎」、「統計学基礎」、「解析学」、「代数学」（各2単位）のいずれか1科目2単位以上

- (次ページに続く)

全学数理・データサイエンス・AI教育プログラム（応用基礎レベル）（続き）

③ AI・DS応用・実践科目群

以下（ア）または（イ）の要件を満たすこと。

(ア) ２３～２４年度に以下４科目（各２単位）の中から「プログラミングＣ」（２単位）を含む２科目４単位以上を修得

「プログラミングＡ」、「メディィア情報処理概論」、「情報処理Ｄ」、「プログラミングＣ」

(イ) ２５年度以降に以下５科目（各２単位）の中から１科目２単位以上を修得

「プログラミング基礎」、「プログラミング応用」、「データサイエンス応用」、「情報処理演習（AI)」、「情報活用プロジェクト演習」

(次ページに続く)

全学数理・データサイエンス・AI教育プログラム（応用基礎レベル）（続き）

（③ AI・DS応用・実践科目群の続き）

※海洋生物資源学部の学生で、２５年度に単位を修得した科目は、プログラムの修了認定において、以下の対応関係で読み替えます。

【プログラム構成科目名】		【単位修得科目名】
プログラミング基礎（2単位）	⇔	プログラミングA（2単位）
プログラミング応用（2単位）	⇔	プログラミングC（2単位）
データサイエンス応用（2単位）	⇔	プログラミングD（2単位）
情報処理演習(AI)（2単位）	⇔	情報処理D （2単位）
情報活用プロジェクト演習（2単位）	⇔	情報処理C（2単位）

資格取得による単位認定制度

- 情報処理推進機構が実施する資格試験に合格している場合、相応授業科目の単位として認定される制度が2025年度から始まりました。この認定制度が適用されるのは**2025年度以降入学生のみ**です。（海洋生物資源学部2025年度入学生は該当します）

- 「ITパスポート試験」合格　→「情報技術者（国家試験Ｉ）（2単位）
- 「情報セキュリティマネジメント試験」合格 →「情報技術者（国家試験ＩＩ）」（2単位）

- これらの資格試験に合格し、単位認定を希望する場合、４月３日までに情報センターに申請してください。
- 申請した場合は、認定の可否がわかるまで相応授業科目の教科書を購入しないこと。